

2024年8月2日
GitHub Japan

GitHub Models、新世代のAIエンジニアの育成を支援

Codespacesのモデルを使ったコーディングやAzure経由での本番環境へのデプロイを可能にする限定パブリックベータ版を提供開始

AIを活用したソフトウェア開発者プラットフォームとして世界をリードするGitHub, Inc. (本社: 米国サンフランシスコ)は、2024年8月1日(米国時間)、新世代のAIエンジニアの育成を支援するGitHub Modelsを、限定パブリックベータ版として提供を開始しました。

GitHub Modelsの限定パブリックベータ版の[登録はこちら](#)をご確認ください。

GitHub Modelsは、大小、オープン、クローズドを問わず、クラウドベースのインスタント開発環境であるGitHub Codespacesでモデルを使ったプレイグラウンドから製品ソースコード、Azure経由でのデプロイまで、業界をリードするあらゆるAIモデルの利便性を、GitHub.com上のすべての開発者に直接提供するものです。GitHub Modelsは、提供開始時点ではMeta、Mistral、OpenAI、Cohere、AI21 Labs、マイクロソフトの最新モデルへのアクセスが可能です。



家庭用コンピュータの黎明期から、開発者の創作の主流はコードを使ってソフトウェアをビルド、カスタマイズ、デプロイすることでした。AIの時代となった今日、機械学習モデルを活用する能力という、二次的かつ同様に重要な創造様式が急速に台頭しています。バックエンドとフロントエンドのコードと1つ以上のモデルを含むフルスタックで、生成AIアプリケーションを構築することが増えていながら、ソフトウェア開発者の多くはオープンモデルやクローズドモデルに簡単にアクセスできない状態は変わっていませんでした。

GitHub Modelsは、1億人以上の開発者がAIエンジニアとなり、業界をリードするAIモデルを使って、ソフトウェアを開発できる世界のための誕生しました。GitHub Modelsは、Llama 3.1からGPT-4o、GPT-4o mini、Phi 3、Mistral Large 2まで、GitHubのビルトイン・プレイグラウンドで各モデルにアクセスし、様々なプロンプトやモデルのパラメータを無料でテストすることができます。プレイグラウンドで好評であれば、GitHub CodespacesやVS Codeの開発環境にモデルを持ち込むことも可能です。また、本番環境に移行する準備ができた場合、Azure AIは、組み込みの責任あるAI、Enterpriseグレードのセキュリティとデータプライバシー、グローバルな可用性を提供し、一部のモデルでは25以上のAzureリージョンでスケーラビリティと可用性をプロビジョニングします。AIアプリケーションの開発と実行が、かつてないほど簡潔に実現できます。

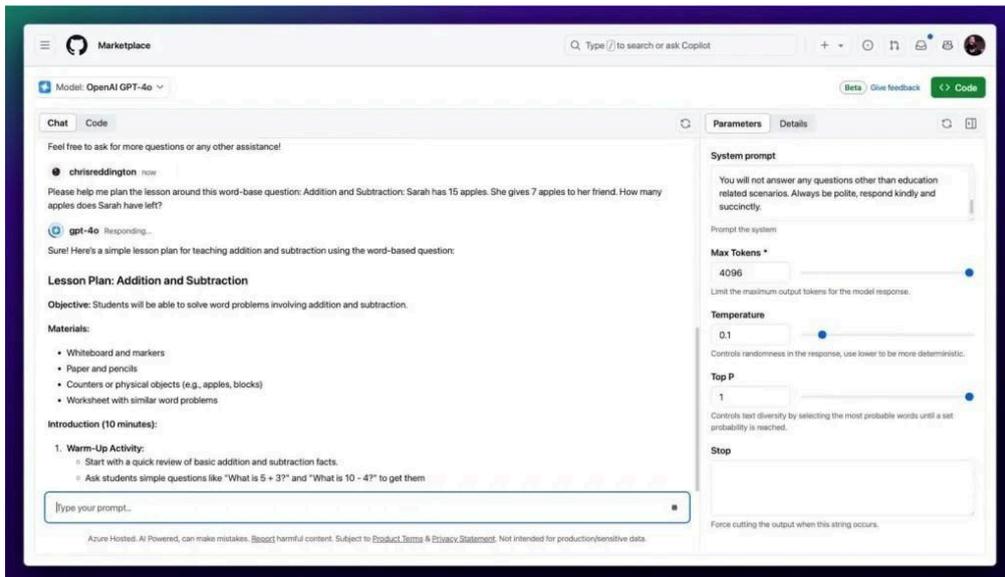


<https://youtu.be/6JuwNLuqV4c>

プレイグラウンドからモデルを始める

新しいインタラクティブなモデルのプレイグラウンドでは、学生、ホビイスト、スタートアップなどが、Meta、Mistral、Azure OpenAI Service、マイクロソフトなどの最も人気のあるプライベートモデルやオープンモデルを、数回のクリックとキー操作だけで探索することができます。ソースコードを管理する場所で、AIアプリケーションの実験、比較、テスト、デプロイを行います。

GitHubとマイクロソフトのプライバシーとセキュリティに対する継続的な責任のもと、GitHub Modelsのプロンプトや出力がモデルプロバイダーと共有され、モデルのトレーニングや改善に使用されたりすることはありません。

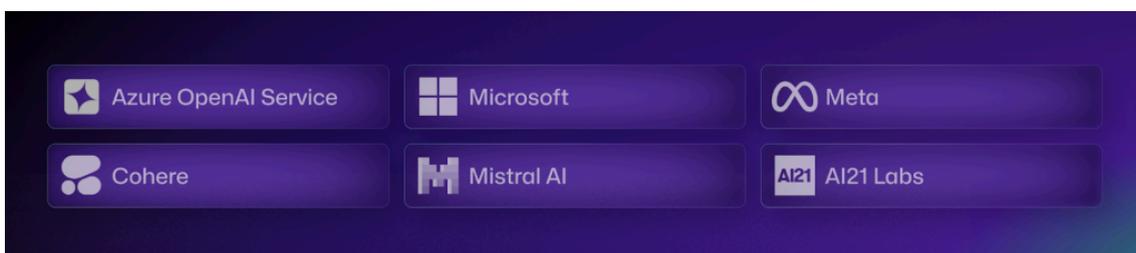


David . Malan教授は本年秋に、ハーバード大学のCS50でGitHub Modelsを試験に使用し、学生がより簡単にAIを実験できるようにする予定です。

様々なモデルのテストと比較

すべてのソフトウェアは一つとして同じではありません。同様に、すべてのモデルは、その機能、パフォーマンス、コストにおいて唯一なものです。Mistralは低レイテンシーを提供し、GPT-4oは音声、視覚、テキストをリアルタイムの需要に応えるマルチモーダル・アプリケーションの開発に優れています。高度なシナリオの中には、[RAG \(Retrieval Augmented Generation: 検索拡張生成\)](#)用の埋め込みモデルのように、異なるモードのインテグレーションを必要とするものもあります。

一連のモデルにより、ソフトウェア開発者は集中してより多くの実験を行い、これまで以上に速く学習するために必要なすべてのオプションを手に入れることができます。今後、GitHub Modelsの一般提供 (GA) に向けて、さらに多くの言語、ビジョン、その他のモデルをプラットフォームに追加することを予定しています。



GitHub Codespacesで新たなアイデアを実現

GitHub Codespacesの機能を使い、モデル推論コードを個人のプロジェクトに落とし込む前に実験ができます。様々な言語やフレームワークのサンプルコードが用意されているため、「私のマシンでは動かない」という問題にぶつかることなく、様々なシナリオを試すことができます。



<https://www.youtube.com/watch?v=WiBB8Lsgl7I>

準備ができれば、簡単にプロジェクトで動かします。プレイグラウンドとGitHub Codespacesで得た知識を使い、個人のアプリケーションでプロトタイプや概念実証をセットアップします。GitHub Actionsで、[GitHub CLI](#)内のGitHub Modelsコマンドを使い、一連のJSONファイルをパイプすることで、プロンプトの検証を実行できます。また、GitHub Modelsを活用して[GitHub Copilot Extension](#)を構築し、ソフトウェア開発のあらゆるステージでGitHubのプラットフォームエコシステムを拡張することもできます。最後に、GitHubの個人用アクセストークンをAzureのサブスクリプションとクレデンシャルに置き換えることで、Azure AIを使って本番環境に移行することができます。

FirstQuadrant共同創業者であるアナンド・チョウダリーは、次のように述べています。「AIスタートアップの創業者であり、オープンソースのメンテナーである私のチームは、GitHub Modelsを使うことで、様々なLLMIにアクセスし、一箇所ですべて実験できるようになりました。これにより、開発が合理化され、AIアプリケーションの開発への参入障壁が低くなりました」

AI時代のクリエイターネットワーク

オープンソースコラボレーションによるAIの創造から、AIの力を活用したソフトウェアの創造、GitHub ModelsによるAIエンジニアの台頭まで、GitHubはAI時代のクリエイターネットワークです。汎用人工知能 (AGI: Artificial General Intelligence) への道は、GitHub上で相互接続されたコミュニティのソースコードとコラボレーターなしには築けません。GitHub Copilotは、ソフトウェア製品の生産スピードを根底から変えるもので、すでに有効化されたファイルでは、コードの50%近くが記述されています。[GitHub Copilot Workspace](#)があれば、何百万人もの初心者、趣味の開発者、プロの開発者が、完全に人間の言葉でコーディングできる世界を実現します。

さらに、GitHub Modelsを使えば、1億人以上の開発者が、ソースコード、イシュー、Pull Request、ワークフロー、リポジトリを管理しているGitHubに直接アクセスして、新しいAIモデルを試すことができます。

今後の展望

今後数年間、GitHubはAIテクノロジーの民主化に向け活動を続け、10億人の開発者のうねりを生み出し、世界の人口の10%が、人類の進歩を加速させる画期的な技術を開発し、発展させていける世界を目指していきます。

GitHub Modelsの限定パブリックベータ版は、[こちらから登録](#)いただけます。

GitHub Blog

英語: <https://github.blog/news-insights/product-news/introducing-github-models/>

GitHubに関する情報は、こちらからもご覧いただけます。

Blog: (英語) <https://github.blog> (日本語) <https://github.blog/jp>

X: (英語) @github(<https://twitter.com/github>)

(日本語) @GitHubJapan(<https://twitter.com/githubjapan>)

【GitHub について】

GitHubは、すべての開発者のためのグローバルなホーム(家)として、安全なソフトウェアの開発、拡張、提供を実現に向け世界有数のAI搭載開発者プラットフォームです。『Fortune 100』(グローバル企業の総収入ランキングトップ100)に名を連ねる90社の開発者を含む1億人以上の人々がGitHubを利用し、4億2,000万以上のリポジトリで素晴らしい共同作業を行っています。GitHubが提供するあらゆるコラボレーション機能により、個人やチームはかつてないほど容易に、より速く、より良いコーディングを実現しています。

[GitHub.com](https://github.com) (日本語サイト <https://github.co.jp>)

【製品／サービスに関するお問い合わせ先】

ギットハブ・ジャパン営業およびサポート窓口

Email: jp-sales@github.com